十二年、實用新築出願公告第九一八分號第二十五類一、

公告 昭和十二年 六 月二十六日出願 昭和十一年 六 月 一 日願書番號昭和十一年第一七七九一號

氽

代理人 辨理士 岩 橋神戸市湊東區相生町二丁目三番屋敷,一出願人 考案者 高 室

保

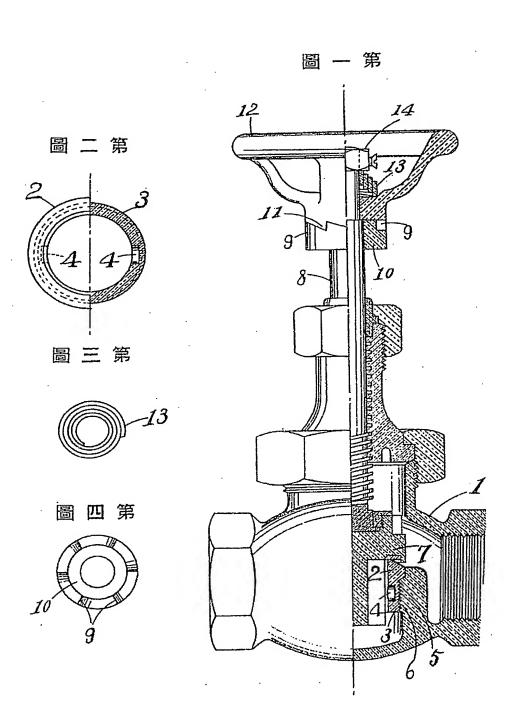
高

圖面 プ略解 平面 四後間 第 圖 **闘ハ本案ノ正** 掛合環ノ平面圖ナリ 面闘ニシ ラ 半部 総断 面ヲ示 第二闘ハ短管ノ ,平而闘 シ ラ 半部 横斷 而 ラ示 シ第三個 渦卷 狀發

質用新案/性質、作用及效果/要領 管ノ上綠ニ弇體亞ヲ接觸シ得ル如クシ次ニ弇杆(w)ニハ上部周綠 一一一一一 上部ニハ下面ニ前同様!掛爪①ヲ突出シタル把手⑫ヲ重合シテ兩掛爪⑤①ヲ互ニ齧合スル如クシ更ニ弅杆(の)ニハ扁平飯ヲ渦卷狀 相對シテ小穴で至ヲ容設シ而シテ前記本體①ノ內部ニ突出シタル タル發條超ヲ嵌裝シテ之ヲ母螺びニテ制止シタルモ 本案ハ「パルプ」ニ於テ本體(1)ト別體ニ短管(2)ヲ設ケ該短管ノ外壁ニハ螺絲部(3)ヲ刻設シ又內 ノナ ニ敷個ノ鋸歯狀ノ掛爪⑤ヲ突出シタル掛合環辺ヲ固着シ又該掛合環 筒部(5)ニハ螺絲部(g)ヲ刻設シテ該部 ニ前記短管ヲ螺治シ該短

翻合セ 度ノ 觸部ヲ毀損スル戯ナク長期ノ使用ニ耐ヘシ カ短管②ニ接觸シテ或程度ニ緊密トナルニ至レハ把手取ハ渦卷狀發條取ニ抗シテ掛合環取ヨリ脱出シ途ニ空轉ス従ツテ短管のノ接 狀發條冟ヲ嵌裝シ之ヲ母螺延ニテ制止シタルヲ以テ介ヲ閉塞スル場合該把手冟ト掛合環顶ト 本案ハ右ノ如ク掛爪(9)ヲ有スル固定掛合環(9)ト掛爪(1)ヲ有スル把手(8)トヲ弇杆(8)ニ族裝シテ兩者ヲ 閉塞狀態トナスコトヲ得尚余ヲ開放スル場合ハ把手逗ト掛合環辺ト カ放ニ介杆(の)ノ同轉ニ何等支降ヲ來ス爱ヒナキモ ムル效アルト共ニ何人カ緊定スルトモ其緊密度ニ相違ヲ生スルコトナク常ニ ŀ ハ渦卷狀發條12ノ押壓ニョ 八最初一 リテ兩者ノ掛爪①及②ヲ正シク 相谿 體トナリ 合セシ メ該杆 テ囘轉ス 同様ナル適 æ 亚 **介體**了 禍

相綴合セシメ該杆ニ渦卷狀發條寇ヲ憉裝シテ之ヲ母螺びニョリ制止シタル構造



圓面ニ示ス如ク「パルブ」ニ於テ掛爪匂ヲ有スル固定掛合環迫ト掛爪釭ヲ有スル把手⑫トヲ余杆匂」ニ嵌裝シテ兩者ヲ

. ...

Ξ